

# すえなみチャンス 忘年会

@yoshiyoshifujii

# 自己紹介

- Yoshitaka Fujii [@yoshiyoshifujii](#)
- Chatwork株式会社 (4ヶ月)
- Scala関西 Summit スタッフ
- Scala、Python、Java、JavaScript
  - 最近、PHP、Go
- 4年ほど前からTryしてます
  - DDD、Microservices、Serverless
  - Agile、Scrum、DevOps



# 今やっていること

- OAuth2認可サーバの実装・運用
- 既存のChatworkのキャッチアップ
  - IFTTT連携
  - k8s
  - CI/CDの仕組み
  - PHPで作られているところ

# 関心のある技術領域

- gRPC
  - Akka gRPCを試してみた - Qiita
  - クックパッドの動画事業での AWS AppSync 活用事例 / Practical use of AWS AppSync by Cookpad - Speaker Deck
- k8s
  - CI/CD
    - Rancher2.1のPipelinesを試す - Qiita
- DDD
  - DDDをやって良かったと思ったこと - Qiita

# 議論したいこと

gRPCが主流になってくると、クラサーバ間や、サーバサーバ間のRESTfulなやりとりを、一つの仕様から落としこめて、かつ各種言語のボイラープレートを自動生成してくれて、かなり生産性が上がりそうで、注目しています。

DDD+CQRS+EventSourcingの文脈で言うと、GraphQLはQueryに使えて、gRPCは、Command+EventSourcingのあたりで使えそうだなーと。

で、そのあたり実現していくと、AWS AppSyncとか、k8sとか、良い感じにCommandをGraphQLで読み取れるReadModelにタイムリーに反映していくみたいなん要りそう  
で...